

PRIMERGY RX200 S5 未サポートOS動作検証確認情報

ソフトウェア名称	SAS アレイコントローラカード <RAID5>	標準搭載 SAS コントローラカード <RAID 1>	Non-RAID
	動作確認結果	動作確認結果	動作確認結果
CentOS 5.5 (x86)	○	○	-
CentOS 5.5 (x86_64)	○	○	-
CentOS 5.4 (x86)	○	○	-
CentOS 5.4 (x86_64)	○	○	-
CentOS 5.3 (x86)	○	○(注 6)	○
CentOS 5.3 (x86_64)	○	○(注 6)	○
CentOS 4.8 (x86)	○	○	-
CentOS 4.8 (x86_64)	○	○	-
CentOS 4.7 (x86)	○	-	-
CentOS 4.7 (x86_64)	○	-	-
Fedora 12 (x86)	○	○	-
Fedora 12 (x86_64)	○	○	-
Fedora 11 (x86)	○	-	-
Fedora 11 (x86_64)	○	-	-
Ubuntu 10.04 LTS Server (x86)	○	○	-
Ubuntu 10.04 LTS Server (x86_64)	○	○	-

ソフトウェア名称	SAS アレイコントローラカード <RAID5>	標準搭載 SAS コントローラカード <RAID 1>	Non-RAID
	動作確認結果	動作確認結果	動作確認結果
Ubuntu 9.10 Server (x86)	○	—	—
Ubuntu 9.10 Server (x86_64)	○	—	—
Ubuntu 9.04 Server (x86)	○	—	○
Ubuntu 9.04 Server (x86_64)	○(注7)	—	○
Ubuntu 8.04.3 LTS Server (x86)	○(注7)	—	○(注7)
Ubuntu 8.04.3 LTS Server (x86_64)	○(注7)	—	○(注7)
Ubuntu 8.04.2 LTS Server (x86)	×	—	—
Ubuntu 8.04.2 LTS Server (x86_64)	—	—	—
Ubuntu 8.04 LTS Server (x86)	×	○(注7)	○(注7)
Ubuntu 8.04 LTS Server (x86_64)	—	○(注7)	○(注7)
Debian GNU/Linux 5.0.4 (x86)	○(注7)	○(注7)	—
Debian GNU/Linux 5.0.4 (x86_64)	○(注7)	○(注7)	—
Debian GNU/Linux 5.0.1 (x86)	○(注4)	—	—
Debian GNU/Linux 5.0.1 (x86_64)	○	—	—
FreeBSD 7.2-RELEASE (x86)	×	—	—
FreeBSD 7.2-RELEASE (x86_64)	×	—	—
Solaris 10 5/09 update7 (x86)	—	○	—

ソフトウェア名称	SAS アレイコントローラカード <RAID5>	標準搭載 SAS コントローラカード <RAID 1>	Non-RAID
	動作確認結果	動作確認結果	動作確認結果
Asianux Server 3(x86/x86_64)	○	—	—
Turbo Linux 11 Server(x86)	○	—	—
Turbo Linux 11 Server(x86_64)	○	—	—

凡例

○：インストール可 ×：インストール不可 —：未確認

※ServerView Agents は対象 OS でインストールのみ確認。

注釈

1. LAN ドライバが必要。
2. TEXT モードでインストール。
3. SAS コントローラ対応ドライバ、LAN ドライバが必要。
4. SAS コントローラ対応ドライバが必要。
5. SATA コントローラ対応ドライバが必要。
6. 論理的にインストール可。
7. その他。

PRIMERGY RX200 S5 SASアレイコントローラカード CentOS 5.5 (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY RX200 S5

- CPU : Intel Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4 コア × 2
- メモリ : 8GB
- NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- HDD : 73.4GB × 2
- 外部記憶 : 外付け USB-DVD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- SAS : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 1078 (rev 04) 【megaraid_sas】

ディストリビューション

- CentOS 5.5 (x86)
2.6.18-194.el5PAE

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX200 S5 CentOS 5.5 (x86) 2.6.18-194.el5PAE

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	OK
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	OK ※1
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 ServerView Agent のみインストール。動作確認は ServerView Operations Manager をインストールした Windows PC より行った

■インストール手順

1. 「boot:」プロンプトが出たところで、Enter を押します。
2. 以降は通常の Linux インストールガイドに従いインストールを実行します。

PRIMERGY RX200 S5 SASアレイコントローラカード CentOS 5.5 (x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY RX200 S5

- CPU : Intel Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4 コア × 2
- メモリ : 8GB
- NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- HDD : 73.4GB × 3
- 外部記憶 : 外付け USB-DVD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- SAS : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 1078 (rev 04) 【megaraid_sas】

ディストリビューション

- CentOS 5.5 (x86_64)
2.6.18-194.el5

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX200 S5 CentOS 5.5 (x86_64) 2.6.18-194.el5

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	OK
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	OK ※1
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 ServerView Agent のみインストール。動作確認は ServerView Operations Manager をインストールした Windows PC より行った

■インストール手順

1. 「boot:」プロンプトが出たところで、Enter を押します。
2. 以降は通常の Linux インストールガイドに従いインストールを実行します。

PRIMERGY RX200 S5 SASアレイコントローラカード CentOS 5.4 (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY RX200 S5

- CPU : Intel Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4 コア × 2
- メモリ : 8GB
- NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- HDD : 73.4GB × 3
- 外部記憶 : 外付け USB-DVD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- SAS : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 1078 (rev 04) 【megaraid_sas】

ディストリビューション

- CentOS 5.4 (x86)
2.6.18-164.el5

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX200 S5 CentOS 5.4 (x86) 2.6.18-164.el5

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	OK
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	OK
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	OK ※1
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 ServerView Agent のみインストール。動作確認は ServerView Operations Manager をインストールした Windows PC より行った

■インストール手順

1. 「boot:」プロンプトが出たところで、Enter を押します。
2. 以降は通常の Linux インストールガイドに従いインストールを実行します。

PRIMERGY RX200 S5 SASアレイコントローラカード CentOS 5.4 (x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY RX200 S5

- CPU : Intel Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4 コア × 2
- メモリ : 8GB
- NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- HDD : 73.4GB × 3
- 外部記憶 : 外付け USB-DVD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- SAS : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 1078 (rev 04) 【megaraid_sas】

ディストリビューション

- CentOS 5.4 (x86_64)
2.6.18-164.el5

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX200 S5 CentOS 5.4 (x86_64) 2.6.18-164.el5

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	OK
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	OK
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	OK ※1
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 ServerView Agent のみインストール。動作確認は ServerView Operations Manager をインストールした Windows PC より行った

■インストール手順

1. 「boot:」プロンプトが出たところで、Enter を押します。
2. 以降は通常の Linux インストールガイドに従いインストールを実行します。

PRIMERGY RX200 S5 SASアレイコントローラカード CentOS 5.3(x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY RX200 S5

- CPU : インテル Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4コア × 2
- メモリ : 8GB
- NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T × 2
- HDD : SAS 146.8GB × 3
- 外部記憶 : DVDドライブ、外付けUSB-FDドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 1078 (rev 04) 【megaraid_sas】

ディストリビューション

- CentOS 5.3 (x86)
2.6.18-128.el5PAE

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX200 S5 CentOS 5.3 (x86) 2.6.18-128.el5PAE

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	OK
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	OK
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	OK ※1
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	OK ※2
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 MegaRAID Storage Manager を使用

※2 ServerView Agents のみインストール。動作確認は ServerView Operations Manager をインストールした Windows パソコンから行った

■インストール手順

1. 「 boot: 」プロンプトが出たところで、Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

PRIMERGY RX200 S5 SASアレイコントローラカード CentOS 5.3(x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY RX200 S5

- ・CPU : インテル Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4 コア × 2
- ・メモリ : 8GB
- ・NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T × 2
- ・HDD : SAS 146.8GB × 3
- ・外部記憶 : DVD ドライブ、 外付け USB-FD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 1078 (rev 04) 【megaraid_sas】

ディストリビューション

- ・CentOS 5.3 (x86_64)
2.6.18-128.el5

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX200 S5 CentOS 5.3 (x86_64) 2.6.18-128.el5

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	OK
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	OK
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	OK ※1
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	OK ※2
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 MegaRAID Storage Manager を使用

※2 ServerView Agents のみインストール。動作確認は ServerView Operations Manager をインストールした Windows パソコンから行った

■インストール手順

1. 「 boot: 」プロンプトが出たところで、Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

PRIMERGY RX200 S5 SASアレイコントローラカード CentOS 4.8 (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY RX200 S5

- CPU : Intel Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4 コア × 2
- メモリ : 8GB
- NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- HDD : 73.4GB × 3
- 外部記憶 : 外付け USB-DVD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- SAS : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 1078 (rev 04) 【megaraid_sas】

ディストリビューション

- CentOS 4.8 (x86)
2.6.9-89.ELsmp

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX200 S5 CentOS 4.8 (x86) 2.6.9-89.ELsmp

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	OK
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	OK ※1
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 ServerView Agent のみインストール。動作確認は ServerView Operations Manager をインストールした Windows PC より行った

■インストール手順

1. 「boot:」プロンプトが出たところで、Enter を押します。
2. 以降は通常の Linux インストールガイドに従いインストールを実行します。

PRIMERGY RX200 S5 SASアレイコントローラカード CentOS 4.8 (x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY RX200 S5

- CPU : Intel Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4 コア × 2
- メモリ : 8GB
- NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- HDD : 73.4GB × 3
- 外部記憶 : 外付け USB-DVD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- SAS : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 1078 (rev 04) 【megaraid_sas】

ディストリビューション

- CentOS 4.8 (x86_64)
2.6.9-89.ELlargesmp

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX200 S5 CentOS 4.8 (x86_64) 2.6.9-89.ELlargesmp

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	OK
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	OK ※1
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 ServerView Agent のみインストール。動作確認は ServerView Operations Manager をインストールした Windows PC より行った

■インストール手順

1. 「boot:」プロンプトが出たところで、Enter を押します。
2. 以降は通常の Linux インストールガイドに従いインストールを実行します。

PRIMERGY RX200 S5 SASアレイコントローラカード CentOS 4.7(x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY RX200 S5

- ・CPU : インテル Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4コア × 2
- ・メモリ : 8GB
- ・NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T × 2
- ・HDD : SAS 146.8GB × 3
- ・外部記憶 : DVDドライブ、外付けUSB-FDドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 1078 (rev 04) 【megaraid_sas】

ディストリビューション

- ・CentOS 4.7 (x86)
2.6.9-78.ELsmp

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX200 S5 CentOS 4.7 (x86) 2.6.9-78.ELsmp

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	OK
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	OK
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	OK ※1
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	OK ※2
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 MegaRAID Storage Manager を使用

※2 ServerView Agents のみインストール。動作確認は ServerView Operations Manager をインストールした Windows パソコンから行った

■インストール手順

1. 「 boot: 」プロンプトが出たところで、Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

PRIMERGY RX200 S5 SASアレイコントローラカード CentOS 4.7(x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY RX200 S5

- ・CPU : インテル Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4 コア × 2
- ・メモリ : 8GB
- ・NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T × 2
- ・HDD : SAS 146.8GB × 3
- ・外部記憶 : DVD ドライブ、 外付け USB-FD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 1078 (rev 04) 【megaraid_sas】

ディストリビューション

- ・CentOS 4.7 (x86_64)
2.6.9-78.ELlargesmp

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX200 S5 CentOS 4.7 (x86_64) 2.6.9-78.ELlargesmp

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	OK
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	OK
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	OK ※1
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	OK ※2
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 MegaRAID Storage Manager を使用

※2 ServerView Agents のみインストール。動作確認は ServerView Operations Manager をインストールした Windows パソコンから行った

■インストール手順

1. 「 boot: 」プロンプトが出たところで、Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

PRIMERGY RX200 S5 SASアレイコントローラカード Fedora 12 (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY RX200 S5

- CPU : Intel Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4コア × 2
- メモリ : 8GB
- NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- HDD : 73.4GB × 3
- 外部記憶 : 外付け USB-DVD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- SAS : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 1078 (rev 04) 【megaraid_sas】

ディストリビューション

- Fedora12 (x86)
2.6.31.5-127.fc12.i686.PAE

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX200 S5 Fedora 12 (x86) 2.6.31.5-127.fc12.i686.PAE

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	—
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

■インストール手順

1. CDブート後、「Install or upgrade an existing system」を選択し、Enterを押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

PRIMERGY RX200 S5 SASアレイコントローラカード Fedora 12 (x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY RX200 S5

- CPU : Intel Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4 コア × 2
- メモリ : 8GB
- NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- HDD : 73.4GB × 3
- 外部記憶 : 外付け USB-DVD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- SAS : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 1078 (rev 04) 【megaraid_sas】

ディストリビューション

- Fedora 12 (x86_64)
2.6.31.5-127.fc12.x86_64

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX200 S5 Fedora12 (x86_64) 2.6.31.5-127.fc12.x86_64

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	—
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

■インストール手順

1. CDブート後、「Install or upgrade an existing system」を選択し、Enterを押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

PRIMERGY RX200 S5 SASアレイコントローラカード Fedora 11 (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY RX200 S5

- CPU : Intel Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4 コア × 2
- メモリ : 8GB
- NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- HDD : 73.4GB × 3
- 外部記憶 : 外付け USB-DVD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- SAS : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 1078 (rev 04) 【megaraid_sas】

ディストリビューション

- Fedora 11 (x86)
2.6.9-29.4-167.fc11.i686.PAE

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX200 S5 Fedora 11 (x86) 2.6.9-29.4-167.fc11.i686.PAE

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	—
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

■インストール手順

1. CDブート後、「Install or upgrade an existing system」を選択し、Enterを押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

PRIMERGY RX200 S5 SASアレイコントローラカード Fedora 11 (x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY RX200 S5

- CPU : Intel Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4 コア × 2
- メモリ : 8GB
- NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- HDD : 73.4GB × 3
- 外部記憶 : 外付け USB-DVD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- SAS : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 1078 (rev 04) 【megaraid_sas】

ディストリビューション

- Fedora 11 (x86_64)
2.6.9-29.4-167.fc11.x86_64

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX200 S5 Fedora 11 (x86_64) 2.6.9-29.4-167.fc11.x86_64

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	—
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

■インストール手順

1. CDブート後、「Install or upgrade an existing system」を選択し、Enterを押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

PRIMERGY RX200 S5 SASアレイコントローラカード Ubuntu 10.04 LTS Server (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY RX200 S5

- CPU : Intel Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4 コア × 2
- メモリ : 8GB
- NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- HDD : 73.4GB × 3
- 外部記憶 : 外付け USB-DVD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- SAS : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 1078 (rev 04) 【megaraid_sas】

ディストリビューション

- Ubuntu 10.04 LTS Server (x86)
2.6.32-21-generic-pae

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX200 S5 Ubuntu 10.04 LTS Server (x86) 2.6.32-21-generic-pae

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK ※1
5	GUI が利用できるか	—
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	—
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	—
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK

19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	—
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 デフォルト状態では root ログインはできない(root のパスワードを設定すれば可能)

■インストール手順

1. CD ブート後、Language から「日本語」を選択し、Enter を押します。
2. 「Install Ubuntu Server」を選択し、Enter を押します。
3. 以降は通常のインストールを実行します。

PRIMERGY RX200 S5 SASアレイコントローラカード Ubuntu 10.04 LTS Server (x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY RX200 S5

- ・CPU : Intel Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4 コア × 2
- ・メモリ : 8GB
- ・NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- ・HDD : 73.4GB × 3
- ・外部記憶 : 外付け USB-DVD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・SAS : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 1078 (rev 04) 【megaraid_sas】

ディストリビューション

- ・Ubuntu 10.04 LTS Server (x86_64)
2.6.32-21-server

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX200 S5 Ubuntu 10.04 LTS Server (x86_64) 2.6.32-21-server

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK ※1
5	GUI が利用できるか	—
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	—
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	—
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	—
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 デフォルト状態では root ログインはできない(root のパスワードを設定すれば可能)

■インストール手順

1. CD ブート後、Language から「日本語」を選択し、Enter を押します。
2. 「Install Ubuntu Server」を選択し、Enter を押します。
3. 以降は通常のインストールを実行します。

PRIMERGY RX200 S5 SASアレイコントローラカード Ubuntu 9.10 Server (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY RX200 S5

- ・CPU : Intel Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4 コア × 2
- ・メモリ : 8GB
- ・NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- ・HDD : 73.4GB × 3
- ・外部記憶 : 外付け USB-DVD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・SAS : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 1078 (rev 04) 【megaraid_sas】

ディストリビューション

- ・Ubuntu 9.10 Server (x86)
2.6.31-14-generic-pae

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX200 S5 Ubuntu 9.10 Server (x86_64) 2.6.31-14-generic-pae

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	—
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	—
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK ※1
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	—
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK

19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	—
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 デフォルト状態では root ログインはできない(root のパスワードを設定すれば可能)

■インストール手順

1. CD ブート後、Language から「日本語」を選択し、Enter を押します。
2. 「Install Ubuntu Server」を選択し、Enter を押します。
3. 以降は通常のインストールを実行します。

PRIMERGY RX200 S5 SASアレイコントローラカード Ubuntu 9.10 Server (x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY RX200 S5

- CPU : Intel Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4 コア × 2
- メモリ : 8GB
- NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- HDD : 73.4GB × 3
- 外部記憶 : 外付け USB-DVD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- SAS : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 1078 (rev 04) 【megaraid_sas】

ディストリビューション

- Ubuntu 9.10 Server (x86_64)
2.6.31-14-server

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX200 S5 Ubuntu 9.10 Server (x86_64) 2.6.24-24-server

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	—
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	—
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK ※1
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	—
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	—
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 デフォルト状態では root ログインはできない(root のパスワードを設定すれば可能)

■インストール手順

1. CD ブート後、Language から「日本語」を選択し、Enter を押します。
2. 「Install Ubuntu Server」を選択し、Enter を押します。
3. 以降は通常のインストールを実行します。

PRIMERGY RX200 S5 SASアレイコントローラカード Ubuntu 9.04 Server(x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY RX200 S5

- ・CPU : インテル Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4 コア × 2
- ・メモリ : 8GB
- ・NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T × 2
- ・HDD : SAS 146.8GB × 3
- ・外部記憶 : DVD ドライブ、 外付け USB-FD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 1078 (rev 04) 【megaraid_sas】

ディストリビューション

- ・Ubuntu 9.04 Server (i386)
2.6.28-11-server

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX200 S5 Ubuntu 9.04 Server (i386) 2.6.28-11-server

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK ※1
9	フロッピードライブが利用できるか	OK
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	NG
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	OK ※2
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	NG
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 root パスワード設定後、ログイン可能

※2 コマンドラインツール MegaCLI を使用

■インストール手順

1. CD ブート後、Language から「日本語」を選択しEnter を押します。
2. 「Install Ubuntu Server」を選択しEnter を押します。
3. 以降は通常のインストールを実行します。

PRIMERGY RX200 S5 SASアレイコントローラカード Ubuntu 9.04 Server (x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY RX200 S5

- CPU : Intel Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4 コア × 2
- メモリ : 8GB
- NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- HDD : 73.4GB × 3
- 外部記憶 : 外付け USB-DVD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- SAS : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 1078 (rev 04) 【megaraid_sas】

ディストリビューション

- Ubuntu 9.04 Server (x86_64)
2.6.28-11-server

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX200 S5 Ubuntu 9.04 Server (x86_64) 2.6.28-11-server

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK ※1
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	—
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	—
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK ※2
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	—
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 USB DVD-ROM にてインストール可能

※2 デフォルト状態では root ログインはできない(root のパスワードを設定すれば可能)

■インストール手順

1. CD ブート後、Language から「日本語」を選択し、Enter を押します。
2. 「Install Ubuntu Server」を選択し、Enter を押します。
3. 以降は通常のインストールを実行します。

PRIMERGY RX200 S5 SASアレイコントローラカード Ubuntu 8.04.3 LTS Server (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY RX200 S5

- ・CPU : Intel Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4 コア × 2
- ・メモリ : 8GB
- ・NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- ・HDD : 73.4GB × 3
- ・外部記憶 : 外付け USB-DVD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・SAS : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 1078 (rev 04) 【megaraid_sas】

ディストリビューション

- ・Ubuntu 8.04.3 LTS Server (x86)
2.6.24-24-server

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX200 S5 Ubuntu 8.04.3 LTS Server (x86) 2.6.24-24-Server

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK ※1
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	—
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	—
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK ※2
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	—
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	—
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 USB CD-ROM にてインストール可能

※2 デフォルト状態では root ログインはできない(root のパスワードを設定すれば可能)

■インストール手順

1. CD ブート後、Language から「日本語」を選択し、Enter を押します。
2. 「Install Ubuntu Server」を選択し、Enter を押します。
3. 以降は通常のインストールを実行します。

PRIMERGY RX200 S5 SASアレイコントローラカード Ubuntu 8.04.3 LTS Server (x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY RX200 S5

- ・CPU : Intel Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4コア × 2
- ・メモリ : 8GB
- ・NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- ・HDD : 73.4GB × 3
- ・外部記憶 : 外付け USB-DVD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・SAS : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 1078 (rev 04) 【megaraid_sas】

ディストリビューション

- ・Ubuntu 8.04.3 LTS Server (x86_64)
2.6.24-24-server

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX200 S5 Ubuntu 8.04.3 LTS Server (x86_64) 2.6.24-24-server

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK ※1
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	—
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	—
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK ※2
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	—
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	—
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 USB CD-ROM にてインストール可能

※2 デフォルト状態では root ログインはできない(root のパスワードを設定すれば可能)

■インストール手順

1. CD ブート後、Language から「日本語」を選択し、Enter を押します。
2. 「Install Ubuntu Server」を選択し、Enter を押します。
3. 以降は通常のインストールを実行します。

PRIMERGY RX200 S5 SASアレイコントローラカード Debian 5.0.4 (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY RX200 S5

- CPU : Intel Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4コア × 2
- メモリ : 8GB
- NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T × 2
- HDD : 73.4GB × 3
- 外部記憶 : 外付け USB-DVD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- SAS : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 1078 (rev 04) 【megaraid_sas】

ディストリビューション

- Debian 5.0.4 (x86)
2.6.26-2-686-bigmem

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX200 S5 Debian 5.0.4 (x86) 2.6.26-2-686-bigmem

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応 (OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応 (OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK ※1
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス (httpd) が利用できるか	OK

18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	—
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	OK ※2
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 4GB 以上のメモリを認識させるために bigmem カーネルのインストールが必要

※2 MegaCli を利用

■インストール手順

1. 「Installer boot menu」が表示されたら「Graphical install」を選択してEnterを押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

PRIMERGY RX200 S5 SASアレイコントローラカード Debian 5.0.4 (x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY RX200 S5

- CPU : Intel Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4 コア × 2
- メモリ : 8GB
- NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T × 2
- HDD : 73.4GB × 3
- 外部記憶 : 外付け USB-DVD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- SAS : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 1078 (rev 04) 【megaraid_sas】

ディストリビューション

- Debian 5.0.4 (x86_64)
2.6.26-2-amd64

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX200 S5 Debian 5.0.4 (x86_64) 2.6.26-2-amd64

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	—
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	OK ※1
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 MegaCli を利用

■インストール手順

1. 「Installer boot menu」が表示されたら「Graphical install」を選択してEnterを押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

PRIMERGY RX200 S5 SASアレイコントローラカード Debian GNU/Linux 5.0.1(x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY RX200 S5

- CPU : インテル Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4 コア × 2
- メモリ : 8GB
- NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T × 2
- HDD : SAS 146.8GB × 3
- 外部記憶 : DVD ドライブ、 外付け USB-FD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 1078 (rev 04) 【megaraid_sas】

ディストリビューション

- Debian GNU/Linux 5.0.1 (i386)
2.6.26-2-686-bigmem

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX200 S5 Debian GNU/Linux 5.0.1 (i386) 2.6.26-2-686-bigmem

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK ※1
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	OK
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	NG
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	OK ※2
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	NG
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 4GB 以上のメモリを認識させるために bigmem カーネルのインストールが必要

※2 MegaCLI を使用

■インストール手順

1. 「 Installer boot menu 」が表示されたら「 Graphical install 」を選択してEnter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

PRIMERGY RX200 S5 SASアレイコントローラカード Debian GNU/Linux 5.0.1(x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY RX200 S5

- ・CPU : インテル Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4 コア × 2
- ・メモリ : 8GB
- ・NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T × 2
- ・HDD : SAS 146.8GB × 3
- ・外部記憶 : DVD ドライブ、 外付け USB-FD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 1078 (rev 04) 【megaraid_sas】

ディストリビューション

- ・Debian GNU/Linux 5.0.1 (amd64)
2.6.26-2-amd64

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX200 S5 Debian GNU/Linux 5.0.1 (amd64) 2.6.26-2-amd64

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	OK
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK

19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	NG
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	OK ※1
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	NG
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 MegaCLI を使用

■インストール手順

1. 「 Installer boot menu 」が表示されたら「 Graphical install 」を選択してEnter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

PRIMERGY RX200 S5 SASアレイコントローラカード Asianux Server 3 ==MIRACLE LINUX V5 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY RX200 S5

- ・CPU : Intel Xeon E5520 2.27GHz x2
- ・メモリ : 4GB
- ・NIC : Intel 82575EB
- ・HDD : SAS 73GB × 3
- ・外部記憶 : DVD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) **【igb】**
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02) (prog-if 00 [VGA controller]) **【mga】**
- ・RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 1078 (rev 04) **【megaraid_sas】**

ディストリビューション

- ・Asianux Server 3 ==MIRACLE LINUX V5 (x86/x86_64)
2.6.18-53.11AXS3PAE/2.6.18-53.11AXS3

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX200 S5 Asianux Server 3 ==MIRACLE LINUX V5 (x86/x86_64) 2.6.18-53.11AXS3PAE/2.6.18-53.11AXS3

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	-
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	-
18	ftp サービスが利用できるか	-

19	nfs サービスが利用できるか	-
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	-
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	OK
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	-
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	OK
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	-
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	-
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	-
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	-
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	-
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	-
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	-

■インストール手順

1. 「boot:」プロンプトが出たところで、Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールガイドに従いインストールを実行します。

PRIMERGY RX200 S5 SASアレイドコントローラカード Turbolinux 11 Server (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。

ハード環境

PRIMERGY RX200 S5

- CPU : インテル Xeon X5570 2.93GHz/8MB/2 コア × 8
- メモリ : 8GB
- NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T × 2
- HDD : SAS 73.4GB × 3
- 外部記憶 : DVD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection 【igb】
- VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1)
- RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 1078 【megaraid_sas】

ディストリビューション

- Turbolinux 11 Server (x86)
2.6.23-7

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX200 S5 Turbolinux 11 Server (x86) 2.6.23-7

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	別途必要※1
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が使用できるか	別途必要※1
6	キーボードが使用できるか	OK
7	マウスが使用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	別途必要※2
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	OK
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか	—

	※停止状態で HDD を抜き、起動する	
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 vesa モードでインストールを行った。

※2 付属の DVD ドライブでは、インストーラのセカンドステージに進まないため、USB-CD ドライブでインストールを行った。

■インストール手順

1. インストールメニューが表示されたところで `vesa` を選択し `Enter` を押します。
2. 以降は通常の Linux インストールガイドに従いインストールを実行します。

PRIMERGY RX200 S5 SASアレイコントローラカード Turbolinux 11 Server (x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境でのフリーOSの動作を保証するものではなく、フリーOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、フリーOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連したフリーOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、フリーOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いします。

ハード環境

PRIMERGY RX200 S5

- CPU : インテル Xeon X5570 2.93GHz/8MB/2 コア × 8
- メモリ : 8GB
- NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T × 2
- HDD : SAS 73.4GB × 3
- 外部記憶 : DVD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection 【igb】
- VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1)
- RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 1078 【megaraid_sas】

ディストリビューション

- Turbolinux 11 Server (x86_64)
2.6.23-7

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX200 S5 Turbolinux 11 Server (x86_64) 2.6.23-7

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	別途必要※1
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が使用できるか	別途必要※1
6	キーボードが使用できるか	OK
7	マウスが使用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	別途必要※2
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	OK
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか	—

	※停止状態で HDD を抜き、起動する	
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 vesa モードでインストールを行った。

※2 付属の DVD ドライブでは、インストーラのセカンドステージに進まないため、USB-CD ドライブでインストールを行った。

■インストール手順

1. インストールメニューが表示されたところで `vesa` を選択し `Enter` を押します。
2. 以降は通常の Linux インストールガイドに従いインストールを実行します。

PRIMERGY RX200 S5 SASコントローラカード CentOS 5.5 (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY RX200 S5

- CPU : Intel Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4 コア × 2
- メモリ : 8GB
- NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T × 2
- HDD : 73.4GB × 2
- 外部記憶 : 外付け USB-DVD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- SAS : LSI Logic / Symbios Logic SAS1064ET PCI-Express Fusion-MPT SAS (rev 08) 【mptsas】

ディストリビューション

- CentOS 5.5 (x86)
2.6.18-194.el5PAE

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX200 S5 CentOS 5.5 (x86) 2.6.18-194.el5PAE

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	OK
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	OK ※1
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 ServerView Agent のみインストール。動作確認は ServerView Operations Manager をインストールした Windows PC より行った

■インストール手順

1. 「boot:」プロンプトが出たところで、Enter を押します。
2. 以降は通常の Linux インストールガイドに従いインストールを実行します。

PRIMERGY RX200 S5 SASコントローラカード CentOS 5.5 (x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY RX200 S5

- CPU : Intel Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4 コア × 2
- メモリ : 8GB
- NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T × 2
- HDD : 73.4GB × 3
- 外部記憶 : 外付け USB-DVD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- SAS : LSI Logic / Symbios Logic SAS1064ET PCI-Express Fusion-MPT SAS (rev 08) 【mptsas】

ディストリビューション

- CentOS 5.5 (x86_64)
2.6.18-194.el5

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX200 S5 CentOS 5.5 (x86_64) 2.6.18-194.el5

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	OK
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	OK ※1
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 ServerView Agent のみインストール。動作確認は ServerView Operations Manager をインストールした Windows PC より行った

■インストール手順

1. 「boot:」プロンプトが出たところで、Enter を押します。
2. 以降は通常の Linux インストールガイドに従いインストールを実行します。

PRIMERGY RX200 S5 SASコントローラカード CentOS 5.4 (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY RX200 S5

- CPU : Intel Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4 コア × 2
- メモリ : 8GB
- NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- HDD : 73.4GB × 2
- 外部記憶 : 外付け USB-DVD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- SAS : LSI Logic / Symbios Logic SAS1064ET PCI-Express Fusion-MPT SAS (rev 08) 【mptsas】

ディストリビューション

- CentOS 5.4 (x86)
2.6.18-164.el5

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX200 S5 CentOS 5.4 (x86) 2.6.18-164.el5

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	OK
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	OK
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	OK ※1
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 ServerView Agent のみインストール。動作確認は ServerView Operations Manager をインストールした Windows PC より行った

■インストール手順

1. 「boot:」プロンプトが出たところで、Enter を押します。
2. 以降は通常の Linux インストールガイドに従いインストールを実行します。

PRIMERGY RX200 S5 SASコントローラカード CentOS 5.4 (x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY RX200 S5

- CPU : Intel Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4 コア × 2
- メモリ : 8GB
- NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- HDD : 73.4GB × 2
- 外部記憶 : 外付け USB-DVD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- SAS : LSI Logic / Symbios Logic SAS1064ET PCI-Express Fusion-MPT SAS (rev 08) 【mptsas】

ディストリビューション

- CentOS 5.4 (x86_64)
2.6.18-164.el5

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX200 S5 CentOS 5.4 (x86_64) 2.6.18-164.el5

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	OK
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	OK
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	OK ※1
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 ServerView Agent のみインストール。動作確認は ServerView Operations Manager をインストールした Windows PC より行った

■インストール手順

1. 「boot:」プロンプトが出たところで、Enter を押します。
2. 以降は通常の Linux インストールガイドに従いインストールを実行します。

PRIMERGY RX200 S5 SASコントローラカード CentOS 4.8 (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY RX200 S5

- CPU : Intel Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4 コア × 2
- メモリ : 8GB
- NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- HDD : 73.4GB × 2
- 外部記憶 : 外付け USB-DVD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- SAS : LSI Logic / Symbios Logic SAS1064ET PCI-Express Fusion-MPT SAS (rev 08) 【mptsas】

ディストリビューション

- CentOS 4.8 (x86)
2.6.9-89.ELsmp

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX200 S5 CentOS 4.8 (x86) 2.6.9-89.ELsmp

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	OK
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	OK ※1
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 ServerView Agent のみインストール。動作確認は ServerView Operations Manager をインストールした Windows PC より行った

■インストール手順

1. 「boot:」プロンプトが出たところで、Enter を押します。
2. 以降は通常の Linux インストールガイドに従いインストールを実行します。

PRIMERGY RX200 S5 SASコントローラカード CentOS 4.8 (x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY RX200 S5

- CPU : Intel Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4 コア × 2
- メモリ : 8GB
- NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- HDD : 73.4GB × 3
- 外部記憶 : 外付け USB-DVD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- SAS : LSI Logic / Symbios Logic SAS1064ET PCI-Express Fusion-MPT SAS (rev 08) 【mptsas】

ディストリビューション

- CentOS 4.8 (x86_64)
2.6.9-89.ELlargesmp

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX200 S5 CentOS 4.8 (x86_64) 2.6.9-89.ELlargesmp

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	OK
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	OK ※1
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 ServerView Agent のみインストール。動作確認は ServerView Operations Manager をインストールした Windows PC より行った

■インストール手順

1. 「boot:」プロンプトが出たところで、Enter を押します。
2. 以降は通常の Linux インストールガイドに従いインストールを実行します。

PRIMERGY RX200 S5 SASコントローラカード Fedora 12 (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY RX200 S5

- CPU : Intel Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4 コア × 2
- メモリ : 8GB
- NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- HDD : 73.4GB × 3
- 外部記憶 : 外付け USB-DVD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- SAS : LSI Logic / Symbios Logic SAS1064ET PCI-Express Fusion-MPT SAS (rev 08) 【mptsas】

ディストリビューション

- Fedora 12 (x86)
2.6.31.5-127.fc12.i686.PAE

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX200 S5 Fedora 12 (x86) 2.6.31-127.fc12.i686.PAE

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	—
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

■インストール手順

1. CD ブート後、「Install or upgrade an existing system」を選択肢、Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

PRIMERGY RX200 S5 SASコントローラカード Fedora 12 (x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY RX200 S5

- CPU : Intel Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4 コア × 2
- メモリ : 8GB
- NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- HDD : 73.4GB × 3
- 外部記憶 : 外付け USB-DVD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- SAS : LSI Logic / Symbios Logic SAS1064ET PCI-Express Fusion-MPT SAS (rev 08) 【mptsas】

ディストリビューション

- Fedora 12 (x86_64)
2.6.31.5-127.fc12.x86_64

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX200 S5 Fedora 12 (x86_64) 2.6.31.5-127.fc12.x86_64

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	—
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

■インストール手順

1. CD ブート後、「Install or upgrade an existing system」を選択肢、Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

PRIMERGY RX200 S5 SASコントローラカード Ubuntu 10.04 LTS Server (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY RX200 S5

- CPU : Intel Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4 コア × 2
- メモリ : 8GB
- NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T × 2
- HDD : 73.4GB × 3
- 外部記憶 : 外付け USB-DVD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- SAS : LSI Logic / Symbios Logic SAS1064ET PCI-Express Fusion-MPT SAS (rev 08) 【mptsas】

ディストリビューション

- Ubuntu 10.04 LTS Server (x86)
2.6.32-21-generic-pae

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX200 S5 Ubuntu 10.04 LTS Server (x86) 2.6.32-21-generic-pae

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK ※1
5	GUI が利用できるか	—
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	—
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	—
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	—
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 デフォルト状態では root ログインはできない(root のパスワードを設定すれば可能)

■インストール手順

1. CD ブート後、Language から「日本語」を選択し、Enter を押します。
2. 「Install Ubuntu Server」を選択し、Enter を押します。
3. 以降は通常のインストールを実行します。

PRIMERGY RX200 S5 SASコントローラカード Ubuntu 10.04 LTS Server (x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY RX200 S5

- CPU : Intel Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4コア × 2
- メモリ : 8GB
- NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T × 2
- HDD : 73.4GB × 3
- 外部記憶 : 外付け USB-DVD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- SAS : LSI Logic / Symbios Logic SAS1064ET PCI-Express Fusion-MPT SAS (rev 08) 【mptsas】

ディストリビューション

- Ubuntu 10.04 LTS Server (x86_64)
2.6.32-21-server

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX200 S5 Ubuntu 10.04 LTS Server (x86_64) 2.6.32-21-server

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK ※1
5	GUI が利用できるか	—
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	—
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	—
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	—
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 デフォルト状態では root ログインはできない(root のパスワードを設定すれば可能)

■インストール手順

1. CD ブート後、Language から「日本語」を選択し、Enter を押します。
2. 「Install Ubuntu Server」を選択し、Enter を押します。
3. 以降は通常のインストールを実行します。

PRIMERGY RX200 S5 SASコントローラカード Ubuntu 8.04 LTS Server (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY RX200 S5

- CPU : Intel Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4 コア × 2
- メモリ : 8GB
- NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- HDD : 73.4GB × 2
- 外部記憶 : 外付け USB-DVD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- SAS : LSI Logic / Symbios Logic SAS1064ET PCI-Express Fusion-MPT SAS (rev 08) 【mptsas】

ディストリビューション

- Ubuntu 8.04 LTS Server (x86)
2.6.24-16-server

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX200 S5 Ubuntu 8.04 LTS Server (x86) 2.6.24-16-server

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK ※1
5	GUI が利用できるか	—
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	—
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK ※2
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	—
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	—
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 内蔵 DVD ドライブではインストールできないため、USB DVD-ROM にてインストール

※2 デフォルト状態では root ログインはできない(root のパスワードを設定すれば可能)

■インストール手順

1. CD ブート後、Language から「日本語」を選択し、Enter を押します。
2. 「Install Ubuntu Server」を選択し、Enter を押します。
3. 以降は通常のインストールを実行します。

PRIMERGY RX200 S5 SASコントローラカード Ubuntu 8.04 LTS Server (x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY RX200 S5

- CPU : Intel Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4コア × 2
- メモリ : 8GB
- NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- HDD : 73.4GB × 2
- 外部記憶 : 外付け USB-DVD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- SAS : LSI Logic / Symbios Logic SAS1064ET PCI-Express Fusion-MPT SAS (rev 08) 【mptsas】

ディストリビューション

- Ubuntu 8.04 LTS Server (x86_64)
2.6.24-16-server

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX200 S5 Ubuntu 8.04 LTS Server (x86_64) 2.6.24-16-server

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK ※1
5	GUI が利用できるか	—
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	—
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK ※2
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	—
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	—
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 内蔵 DVD ドライブではインストールできないため、USB DVD-ROM にてインストール

※2 デフォルト状態では root ログインはできない(root のパスワードを設定すれば可能)

■インストール手順

1. CD ブート後、Language から「日本語」を選択し、Enter を押します。
2. 「Install Ubuntu Server」を選択し、Enter を押します。
3. 以降は通常のインストールを実行します。

PRIMERGY RX200 S5 SASコントローラカード Debian 5.0.4 (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY RX200 S5

- CPU : Intel Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4コア × 2
- メモリ : 8GB
- NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T × 2
- HDD : 73.4GB × 2
- 外部記憶 : 外付け USB-DVD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- SAS : LSI Logic / Symbios Logic SAS1064ET PCI-Express Fusion-MPT SAS(rev 08) 【mptsas】

ディストリビューション

- Debian 5.0.4 (x86)
2.6.26-2-686-bigmem

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX200 S5 Debian 5.0.4 (x86) 2.6.26-2-686-bigmem

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK ※1
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	—
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	OK ※2
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 4GB 以上のメモリを認識させるために bigmem カーネルのインストールが必要

※2 lsiutil を利用

■インストール手順

1. 「Installer boot menu」が表示されたら「Graphical install」を選択してEnterを押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

PRIMERGY RX200 S5 SASコントローラカード Debian 5.0.4 (x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY RX200 S5

- CPU : Intel Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4 コア × 2
- メモリ : 8GB
- NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- HDD : 73.4GB × 2
- 外部記憶 : 外付け USB-DVD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- SAS : LSI Logic / Symbios Logic SAS1064ET PCI-Express Fusion-MPT SAS (rev 08) 【mptsas】

ディストリビューション

- Debian 5.0.4 (x86_64)
2.6.26-2-amd64

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX200 S5 Debian 5.0.4 (x86_64) 2.6.26-2-amd64

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	—
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	OK ※1
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 lsiutil を利用

■インストール手順

1. 「Installer boot menu」が表示されたら「Graphical install」を選択してEnterを押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

PRIMERGY RX200 S5 SASコントローラカード Solaris 10 5/09 (update7) (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY RX200 S5

- CPU : Intel Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4コア × 2
- メモリ : 8GB
- NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- HDD : 73.4GB × 2
- 外部記憶 : 外付け USB-DVD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- LAN : Intel 1Gb Ethernet 1.1.3 【igb】
- VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) rev 2 (rev 02)
- SAS : MPT HBA Driver v1.84 【mpt】

ディストリビューション

- Solaris10 5/09(update7) (x86)
SunOS 5.10 Generic_139556-08

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX200 S5 Solaris 10 5/09 (x86) SunOS 5.10 Generic_139556-08

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	—
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	—
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

■インストール手順

1. DVD から起動し GRUB メニューで「Solaris」を選択します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

PRIMERGY RX200 S5 Non-RAID CentOS 5.3 (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY RX200 S5

- CPU : Intel Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4 コア × 2
- メモリ : 8GB
- NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- HDD : 73.4GB × 2
- 外部記憶 : 外付け USB-DVD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- SAS : LSI Logic / Symbios Logic SAS1064ET PCI-Express Fusion-MPT SAS (rev 08) 【mptsas】

ディストリビューション

- CentOS 5.3 (x86)
2.6.18-128.el5PAE

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX200 S5 CentOS 5.3 (x86) 2.6.18-128.el5PAE

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	—
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	OK ※1
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 ServerView Agent のみインストール。動作確認は ServerView Operations Manager をインストールした Windows PC より行った

■インストール手順

1. 「boot:」プロンプトが出たところでEnter を押します。
2. 以降は通常のLinux インストールガイドに従いインストールを実行します。

PRIMERGY RX200 S5 Non-RAID CentOS 5.3 (x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY RX200 S5

- CPU : Intel Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4 コア × 2
- メモリ : 8GB
- NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- HDD : 73.4GB × 2
- 外部記憶 : 外付け USB-DVD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- SAS : LSI Logic / Symbios Logic SAS1064ET PCI-Express Fusion-MPT SAS (rev 08) 【mptsas】

ディストリビューション

- CentOS 5.3 (x86_64)
2.6.18-128.el5

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX200 S5 CentOS 5.3 (x86_64) 2.6.18-128.el5

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	—
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	OK ※1
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 ServerView Agent のみインストール。動作確認は ServerView Operations Manager をインストールした Windows PC より行った

■インストール手順

1. 「boot:」プロンプトが出たところでEnter を押します。
2. 以降は通常のLinux インストールガイドに従いインストールを実行します。

PRIMERGY RX200 S5 Non-RAID Ubuntu 9.04 Server (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY RX200 S5

- CPU : Intel Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4 コア × 2
- メモリ : 8GB
- NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- HDD : 73.4GB × 2
- 外部記憶 : 外付け USB-DVD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- SAS : LSI Logic / Symbios Logic SAS1064ET PCI-Express Fusion-MPT SAS (rev 08) 【mptsas】

ディストリビューション

- Ubuntu 9.04 LTS Server (x86)
2.6.28-11-server

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX200 S5 Ubuntu 9.04 LTS Server (x86) 2.6.28-11-server

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	—
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	—
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK ※1
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	—
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	—
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 デフォルト状態では root ログインはできない(root のパスワードを設定すれば可能)

■インストール手順

1. CD ブート後、Language から「日本語」を選択し、Enter を押します。
2. 「Install Ubuntu Server」を選択し、Enter を押します。
3. 以降は通常のインストールを実行します。

PRIMERGY RX200 S5 Non-RAID Ubuntu 9.04 Server (x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY RX200 S5

- CPU : Intel Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4 コア × 2
- メモリ : 8GB
- NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- HDD : 73.4GB × 2
- 外部記憶 : 外付け USB-DVD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- SAS : LSI Logic / Symbios Logic SAS1064ET PCI-Express Fusion-MPT SAS (rev 08) 【mptsas】

ディストリビューション

- Ubuntu 9.04 LTS Server (x86_64)
2.6.28-11-server

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX200 S5 Ubuntu 9.04 LTS Server (x86_64) 2.6.28-11-server

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	—
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	—
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK ※1
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	—
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	—
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 デフォルト状態では root ログインはできない(root のパスワードを設定すれば可能)

■インストール手順

1. CD ブート後、Language から「日本語」を選択し、Enter を押します。
2. 「Install Ubuntu Server」を選択し、Enter を押します。
3. 以降は通常のインストールを実行します。

PRIMERGY RX200 S5 Non-RAID Ubuntu 8.04.3 LTS Server (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY RX200 S5

- CPU : Intel Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4 コア × 2
- メモリ : 8GB
- NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- HDD : 73.4GB × 2
- 外部記憶 : 外付け USB-DVD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- SAS : LSI Logic / Symbios Logic SAS1064ET PCI-Express Fusion-MPT SAS (rev 08) 【mptsas】

ディストリビューション

- Ubuntu 8.04.3 LTS Server (x86)
2.6.24-24-server

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX200 S5 Ubuntu 8.04.3 LTS Server (x86) 2.6.24-24-server

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK ※1
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	—
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	—
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK ※2
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	—
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	—
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 内蔵 DVD ドライブではインストールできないため、USB DVD-ROM にてインストール

※2 デフォルト状態では root ログインはできない(root のパスワードを設定すれば可能)

■インストール手順

1. CD ブート後、Language から「日本語」を選択し、Enter を押します。
2. 「Install Ubuntu Server」を選択し、Enter を押します。
3. 以降は通常のインストールを実行します。

PRIMERGY RX200 S5 Non-RAID Ubuntu 8.04.3 LTS Server (x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY RX200 S5

- ・CPU : Intel Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4 コア × 2
- ・メモリ : 8GB
- ・NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- ・HDD : 73.4GB × 2
- ・外部記憶 : 外付け USB-DVD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・SAS : LSI Logic / Symbios Logic SAS1064ET PCI-Express Fusion-MPT SAS (rev 08) 【mptsas】

ディストリビューション

- ・Ubuntu 8.04.3 LTS Server (x86_64)
2.6.24-24-server

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX200 S5 Ubuntu 8.04.3 LTS Server (x86_64) 2.6.24-24-server

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK ※1
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	—
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	—
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK ※2
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	—
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	—
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 内蔵 DVD ドライブではインストールできないため、USB DVD-ROM にてインストール

※2 デフォルト状態では root ログインはできない(root のパスワードを設定すれば可能)

■インストール手順

1. CD ブート後、Language から「日本語」を選択し、Enter を押します。
2. 「Install Ubuntu Server」を選択し、Enter を押します。
3. 以降は通常のインストールを実行します。

PRIMERGY RX200 S5 Non-RAID Ubuntu 8.04 LTS Server (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY RX200 S5

- CPU : Intel Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4 コア × 2
- メモリ : 8GB
- NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- HDD : 73.4GB × 2
- 外部記憶 : 外付け USB-DVD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- SAS : LSI Logic / Symbios Logic SAS1064ET PCI-Express Fusion-MPT SAS (rev 08) 【mptsas】

ディストリビューション

- Ubuntu 8.04 LTS Server (x86)
2.6.24-16-server

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX200 S5 Ubuntu 8.04 LTS Server (x86) 2.6.24-16-server

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK ※1
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	—
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	—
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK ※2
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	—
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	—
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 内蔵 DVD ドライブではインストールできないため、USB DVD-ROM にてインストール

※2 デフォルト状態では root ログインはできない(root のパスワードを設定すれば可能)

■インストール手順

1. CD ブート後、Language から「日本語」を選択し、Enter を押します。
2. 「Install Ubuntu Server」を選択し、Enter を押します。
3. 以降は通常のインストールを実行します。

PRIMERGY RX200 S5 Non-RAID Ubuntu 8.04 LTS Server (x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY RX200 S5

- CPU : Intel Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4 コア × 2
- メモリ : 8GB
- NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- HDD : 73.4GB × 2
- 外部記憶 : 外付け USB-DVD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- SAS : LSI Logic / Symbios Logic SAS1064ET PCI-Express Fusion-MPT SAS (rev 08) 【mptsas】

ディストリビューション

- Ubuntu 8.04 LTS Server (x86_64)
2.6.24-16-server

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX200 S5 Ubuntu 8.04 LTS Server (x86_64) 2.6.24-16-server

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK ※1
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	—
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	—
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK ※2
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	—
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK

19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	—
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 内蔵 DVD ドライブではインストールできないため、USB DVD-ROM にてインストール

※2 デフォルト状態では root ログインはできない(root のパスワードを設定すれば可能)

■インストール手順

1. CD ブート後、Language から「日本語」を選択し、Enter を押します。
2. 「Install Ubuntu Server」を選択し、Enter を押します。
3. 以降は通常のインストールを実行します。